



2023年7月21日  
第6号

# JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実  
編集情宣担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

## 横浜地本第28回定期大会 (要旨) ④

### 【職場実態】

#### 『営業』

- ・明け番で残業が常態化。
- ・出札窓口閉鎖によりお客さまの徒列が長大化している。
- ・ホーム立ち番廃止で、社員の配置や必要設備の設置がおざなりで、安全性の確保に不安。

#### 『設備』

- ・信号関係では「短絡不良」に関わる事象が多発。共通点は、定期運用のないところの事象。
- ・宿直勤務を組むのに技セの要員が厳しいため、本来は技セとメセで組むところを、メセ同士で宿直を組まざるを得ない。

#### 『共通』

### 要員逼迫による疲弊

#### 『きかく』

- ・出向原則3年が過ぎ、いつ復職してもおかしくない。メンバーがガラッと変わっている中、新JINJREが定着するまで、これまで習得した知識・技術をどう継承していくかが課題。
- ・仕組みを理解しないまま教えても意味がない。

#### 『運車』

- ・ワンマン化やAIなどのシステムに対する経験不足や仕事に対する余裕の無さに起因するミスが多発している。
- ・経験年数2～3年の若手が、本線乗務をする副長を見指導で教え、「年上で職名が上の管理者への指導では、相手が人事評価に繋がる人物であり、忖度して指摘ができない」との声がる。

### 【23春闘・夏季手当】

- ・メッセージ行動、本部激励行動等を取り組み、みんなの思いを形にして届ける事でより一体感が生まれ、団結に繋がった。
- ・今夏季手当回答は2.5ヶ月+5万円と、私たちの要求からは余りにも掛け離れた回答に納得感はないが、プラス5万が付いた事は、この間の春闘や期末手当のたたかいの中で再申入れのたたかいが効いている。要求根拠を粘り強く訴え、納得のある回答を求めて期限ギリギリまでたたかってきた、たたかいの積み重ねが現れた。
- ・結果は非常に悔しいものとなったが、私たちが声を大にして交渉団を支えたことがこの数字になった。「ダンベルあげる前に、給料上げろ！！」に加え、「紹興酒飲む前に、要求飲め！！」と強く要求する。

### 【懲罰的日勤教育・安全風土の再確立】

- ・1つの職場の中だけでと現場長に抗議してもなかなか風穴を開けることがこの間出来なかったが、今回の様におかしいことはおかしいと、外に発信することによって職場内の常識は外から見ると非常識なことだと気づかされた。また外に発信したことによって現場長も本人に対しての態度が変わった。何かあったら本人を交えて集まって議論する体制が作り出すことができた。地本・支部・本部・全国の支援・激励があったたたかえた。このたたかいは労働組合だから、多くの仲間がいるから出来たことだと改めて感じた。
- ・出区点検時に、ホームと反対側のドアが開扉したままホーム側のドアを開けてしまうという事象が発生。懲罰的な日勤教育が行われてしまう危機感から当該組合員と変形日勤終了後に、その日にやった課題をすり合わせ、フォローを行った。また、分会として4M4E手法による原因究明委員会を行ってきた。「責任追及から原因究明へ」という東労組が築いてきた安全文化を残すためにも、原因究明委員会を開催できる体制をつくる必要性を感じた。
- ・福知山線脱線事故から18年。当時、JR西日本が行ってきた日勤教育や懲戒処分では安全は守れないと学び、その教訓は、指導担当や管理者になってからも、常に心に刻んでいる。会社の行う知悉度確認では意味がない。こんなやり方では安全は守れない。JR東日本でも様々な職場でパワハラが行われており、このままだと福知山線脱線事故の様な大きな事故が発生するのではと危惧している。

### 【豊田運輸区における人間破壊の強制転勤】

- ・人間破壊の強制転勤に対し怒りしかない。入社時、会社は「人間尊重企業」を謳っていたが一体その企業理念はどこに捨ててしまったのか。
- ・乗務途中で降ろしてまで事前通知とは、絶対にありえない。そのような非人間的なやり方は絶対に許せない。これまでの会社が行ってきた行為は、パワハラである。パワハラで体の不調を訴えた、というのであれば労働災害だ。
- ・会社は新たなジョブローテーションとして社員のキャリアプランを把握し、希望を聞き、それぞれの社員が進む道を下支えする。これが管理者の役目。上に立つ者ならば、部下社員のすべてのことに責任を持つのが仕事。
- ・組織に従順な人ばかりを重用し、文句を言う組織の人間は徹底的に叩きのめそうとする。私は許せない。組合を抜ければ重用されるという考えは幻想である。
- ・会社や産業医に相談してきたにも関わらず、何も相談なく営業職場に異動、「サラリーマンだから、人事だから」と、事前通知書を何としても渡し、さらに恫喝までするような管理者は、人事権の濫用でしかない。

**代議員17名が悲痛な職場現実を訴える！**